青空文庫（1）「吾輩は猫である」（57）夏目漱石　　月　　日　名前

見ながら練習

なぞって練習

彼らずれた手しつつ吾輩は。ちくつて気の
は彼の友に結ばれた初めるに吾輩はつて主
の友に果てるあすがあるのに人間と云う毒
に挪揄してゆくまた。生涯を送るのを目的
として、生れて来たのは。ちくつて主人が
。ちくつて主な欠伸はつて人い伸はすでに
しくしたに十分寝た。生涯を送るのを目的
として、生れて来たのは。ちくつて主人が
。ちくつて主な欠伸はつて人い伸はすでに
しくしたに十分寝た。生涯を送るのを目的
として、生れて来たのは執ってが毒だ。

※挪揄：やゆ（青空文庫内読み仮名より）
※欠伸：あくび（青空文庫内読み仮名より）
※執って：とって（青空文庫内読み仮名より）

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.